

市長定例会見

2022年 1 月12日

今日お伝えしたいこと

1. 新型コロナウイルス感染症対策

2. ブルーカーボンの取り組み ~海と山が育むグローバル貢献都市に向けて~

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		木	金	土	日	月	火	水	累計
直近	1/6~1/12	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日	1月10日	1月11日	1月12日	
	感染者数	28	52	82	50	45	35	193	485
1週前	12/30~1/5	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	
	感染者数	6	3	5	1	1	9	22	47
2週前	12/23~12/29	12月23日	12月24日	12月25日	12月26日	12月27日	12月28日	12月29日	
	感染者数	0	3	6	2	0	2	10	23

市内の医療提供体制と感染状況

現在、兵庫県は **フェーズ2** です。

1/11時点

神戸市の
現在の状況

※市外在住者含む

確保病床の使用率

23% (78/337床)

重症者用病床の使用率

2% (1/47床)

(うち、重症者 **0%** (0/47床))

新規感染者 週感染者数

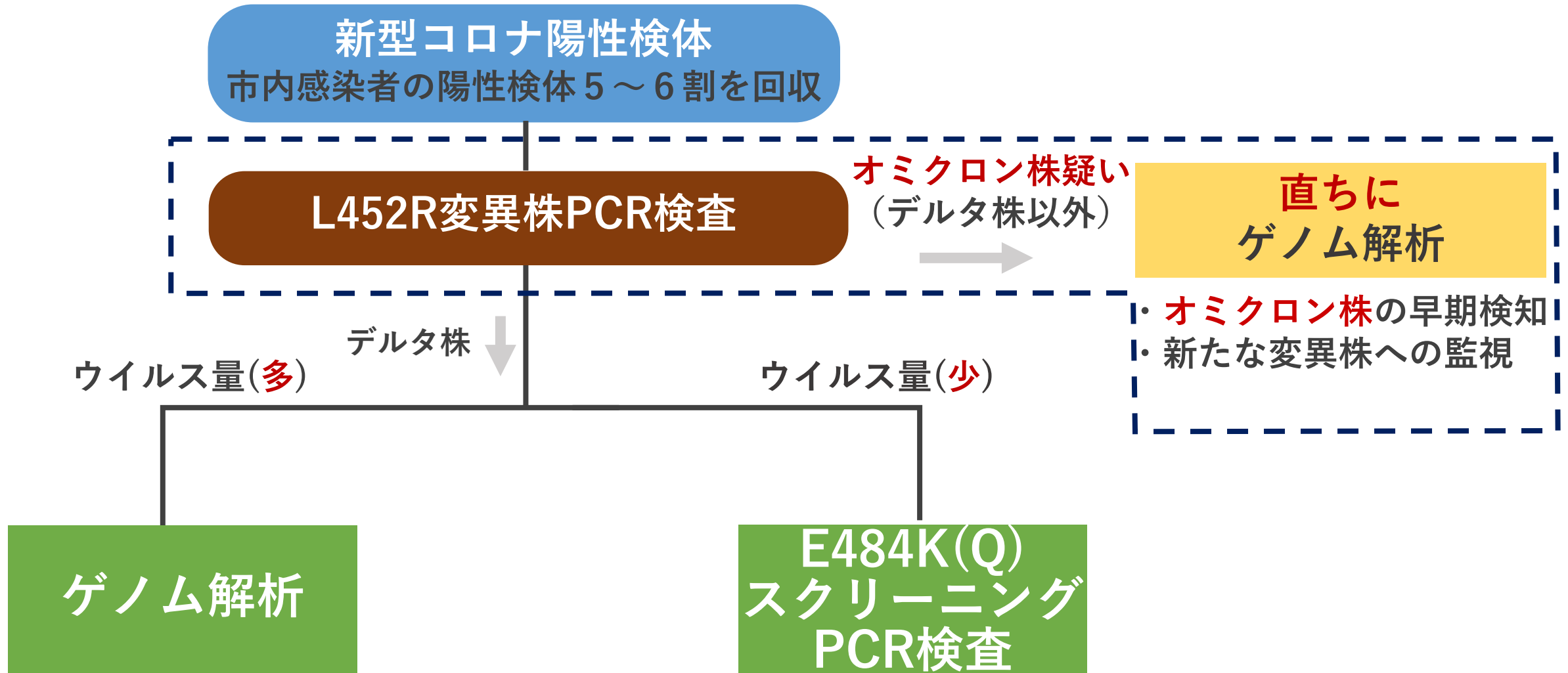
19.2人

(人口10万人あたり)

(2022/1/5~2022/1/11)

変異株ゲノムサーベイランス体制

11月29日以降 ※国に先駆けて実施



神戸市内のオミクロン株等の確認状況

○変異株PCR検査の状況

発生日	市内新規陽性者数	変異株検査数	検査数の割合	オミクロン株疑い数	オミクロン株疑いの割合
11月29日-1月2日	92	50	54.3%	1	2.0%
1月3日-1月7日	167	104	62.3%	89	85.6%
計	259	154	—	90	—

○ゲノム解析の状況

発生日	ゲノム確定件数	オミクロン株	デルタ株
11月29日-1月2日	35	1 (2.9%)	34 (97.1%)
1月3日-1月7日	35	29 (82.9%)	6 (17.1%)
計	70	30 (42.9%)	40 (57.1%)

直近の感染者の状況について（年代別）



12月

30代以下 約5割

12/1~12/31
計85人



直近1週間

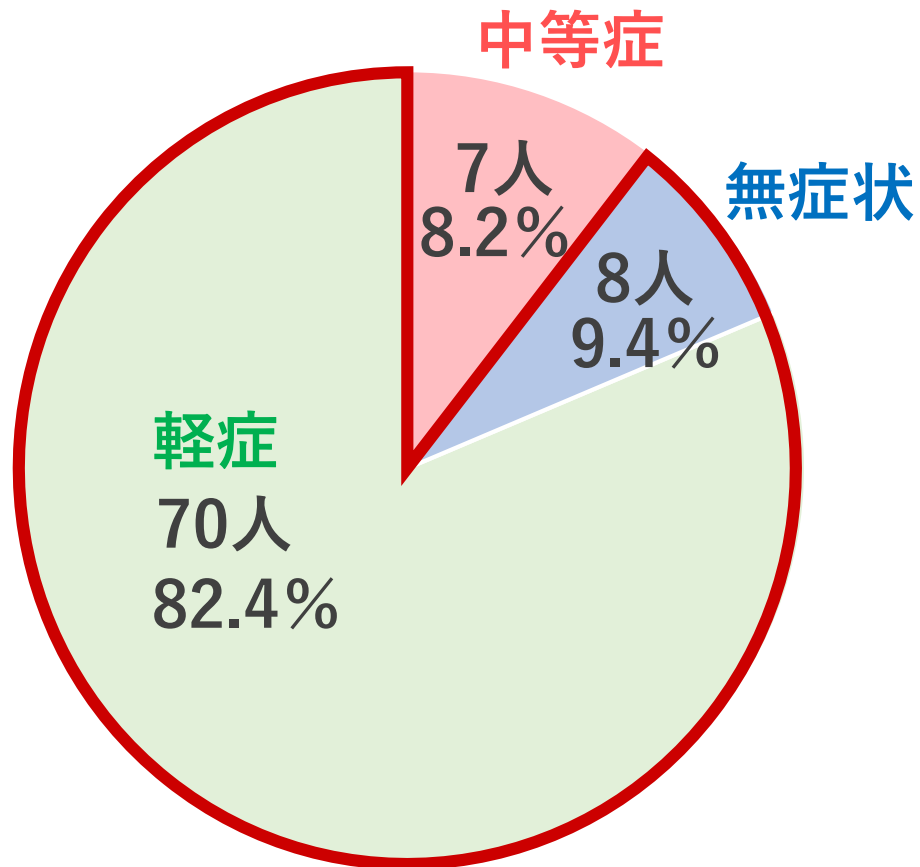
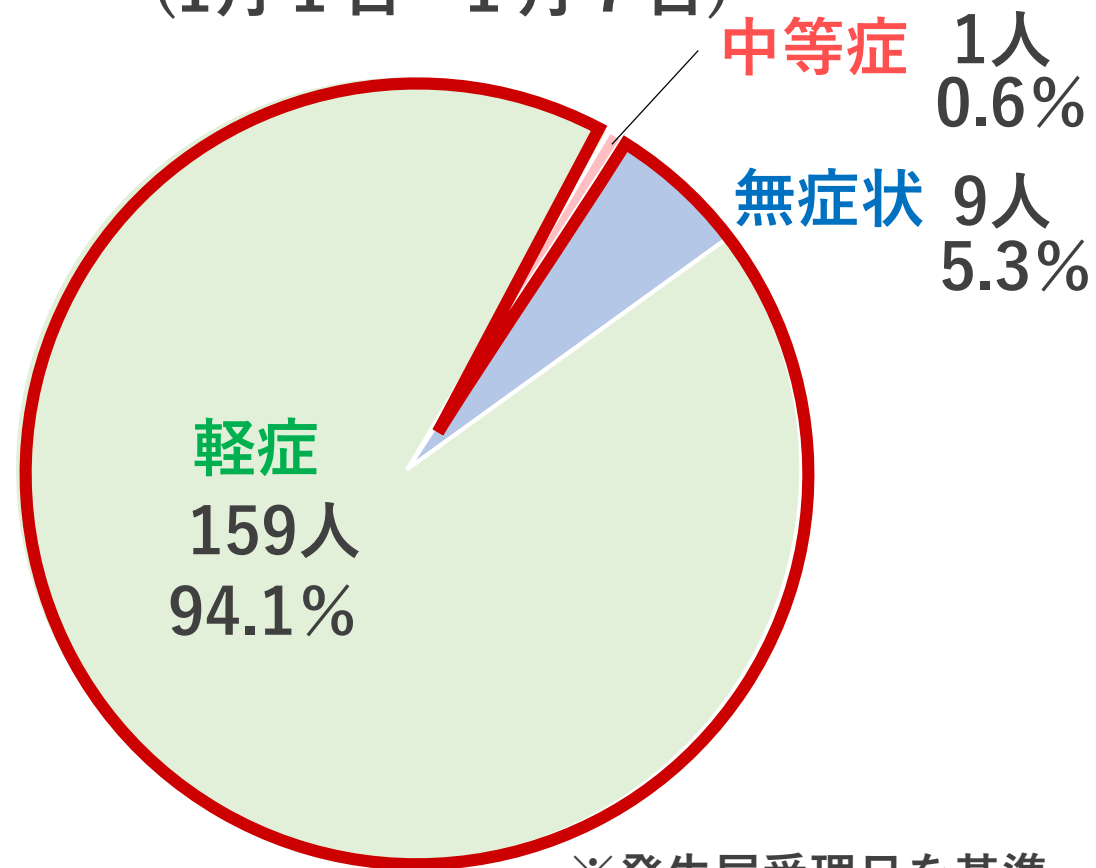
30代以下 約7割

1/1~1/7
計169人



感染者の重症度について

12月1日~12月31日

直近1週間
(1月1日~1月7日)

※発生届受理日を基準

感染者の9割以上が軽症または無症状

保健所の強化

1月12日より開始

① 自宅療養者夜間コールセンターの設置

- ・ 自宅療養者に対応するため、保健所・各保健センターでそれぞれ対応している夜間の電話相談（オンコール）を集約し、夜間の電話対応を一元化

② 保健師遅出勤務の導入

- ・ 遅出勤務の導入により、勤務時間をずらすことにより、担当時間帯以外は休むことができるよう体制改善を図る。

		勤務時間	遅出勤務
遅出勤務	感染拡大期 全市の新規感染者数が30人/日以上が3日続いた場合又は200人/週を超えた場合	8:45～17:30 (休憩時間12:00～13:00)	12:15～21:00 (休憩時間17:00～18:00)
	小康期 感染拡大期の基準を下回る場合	8:45～17:30 (休憩時間12:00～13:00)	10:00～18:45 (休憩時間12:00～13:00)

高齢者向けの追加接種について

12月17日(国通知)

初回接種の完了(2回目接種後)から

- ・医療従事者等/高齢者施設等の入居者・利用者 ⇒ 6か月後
- ・その他の**一般の高齢者** ⇒ 7か月後(接種は2月から)

12月28日(国方針)

「**一般の高齢者**については、施設入所者等について一定の完了が見込まれた段階で、2月を待たずに前倒しで接種を行うこととして差し支えない」



一般の高齢者の追加接種をさらに前倒し

オミクロン株の市中感染例が兵庫県内で確認されるなど、感染者が増加しており、更なるワクチン追加接種の促進が必要

一般の高齢者の追加（3回目）接種体制について BE KOBE

予約開始

接種券が到着次第、接種予約可能

(1月17日より順次発送)

(12月23日発表時)

ファイザー社製

個別接種会場

(診療所・病院)

2月1日



さらに前倒し

1月18日～

(接種券が届き次第)

< 集団接種会場 >

神戸市役所1号館24階

2月5日



1月29日～

モデルナ社製

< 大規模接種会場 >

ノエビアスタジアム神戸

2月5日



1月29日～

※上記以外の集団接種会場・神戸ハーバーランドセンタービル会場は2月5日～接種開始

一般の高齢者への接種スケジュール

	R4.1月	R4.2月	R4.3月	R4.4月	R4.5月
当初(接種間隔8カ月)	—	約17万人	約16万人	約2万人	約2万人
7か月に前倒し (2月1日～)		約33万人	約2万人	約2万人	—
さらに前倒し (1月18日以降接種券が届き次第)	-	約33万人	約2万人	約2万人	—

約8万人
を前倒し

接種証明書の電子交付サポートを強化します

BE KOBE

12/20~

「証明書アプリ 情報修正サイト」で、接種情報が正しく表されない方の申請受付



1/17~

スマートフォン操作や申請方法でお困りの方に対し、技術的なサポート



電子交付サポート窓口（対面）

- ・スマートフォンの**操作補助**
- ・自動交付できない事情の確認（VRSの確認）

設置場所：10区役所・支所・出張所

受付時間：平日（月～金）8:45～17:15
※土日祝日は休み



テクニカルコールセンター

- ・**技術スタッフ**によるコールセンター
- ・遠隔操作ソフトにより**お客様の画面を見ながらの説明**

☎ 078-277-3320

受付時間：平日（月～金）8:30～20:00
休日（土日祝）8:30～17:30

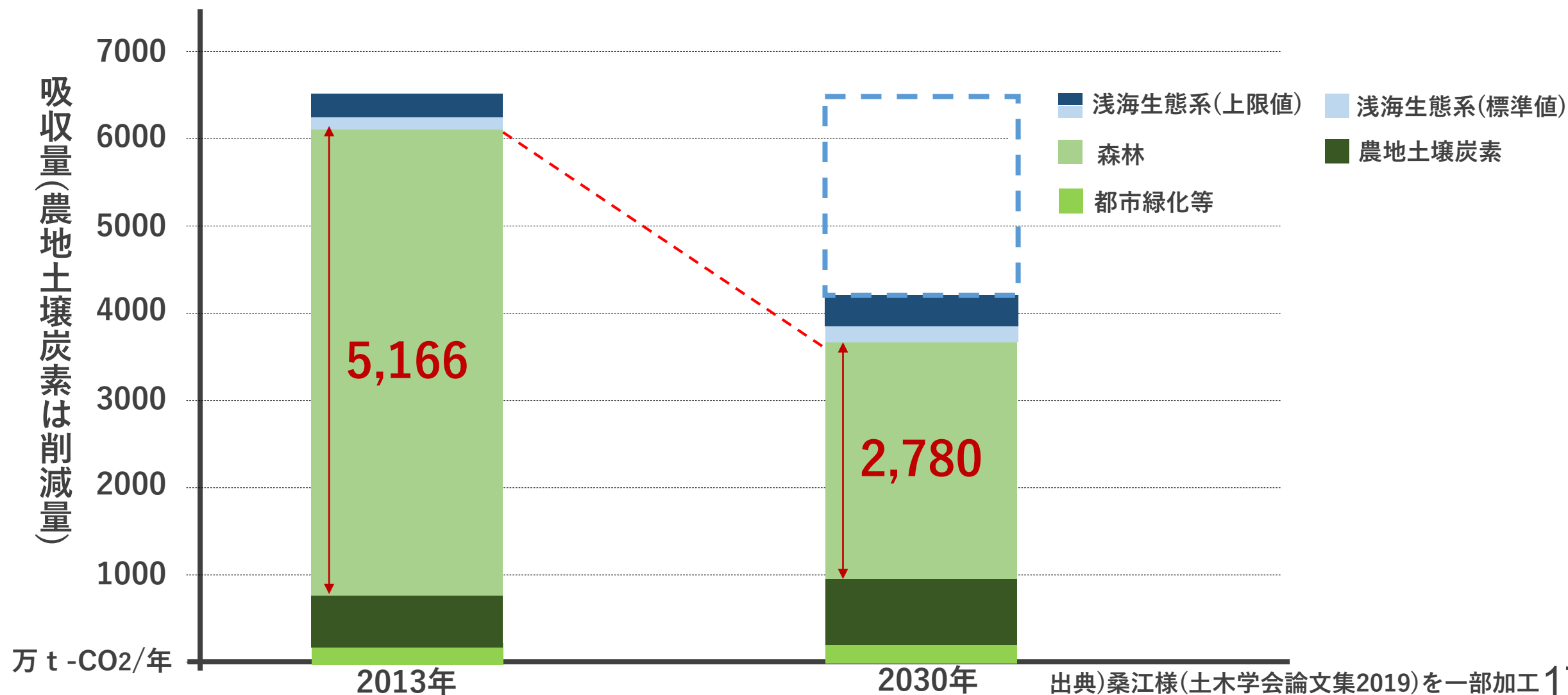
**高齢者の方にできるだけ早く接種いただくため、
ワクチン追加接種を全力で推進するとともに、
感染拡大防止対策、
医療提供体制の確保に取り組みます。**

ブルーカーボンの取り組み ～海と山が育むグローバル貢献都市に向けて～



進行するCO2吸収量の減少

○森林の二酸化炭素吸収量がどんどん低下していくと予想

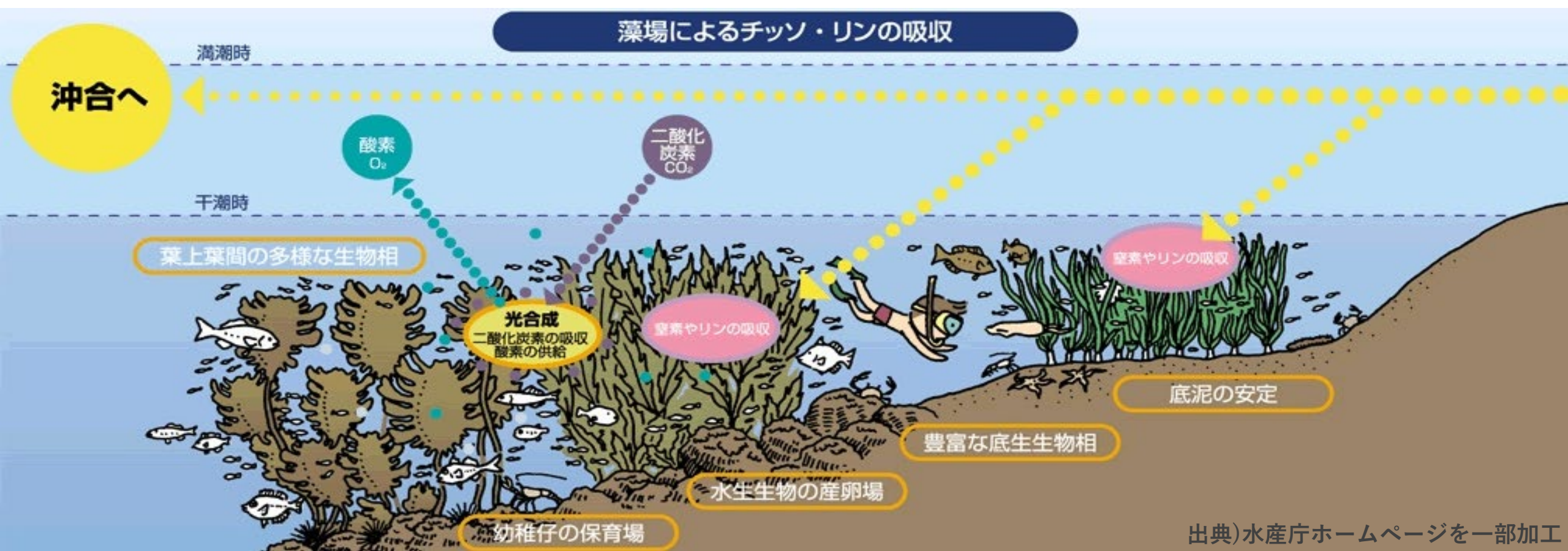


CO2吸収源として期待されるブルーカーボン

「藻場の役割」… 生物多様性の維持・水質の浄化・海岸線の保全・環境学習

+

CO2の吸収源



神戸市における取り組み

○神戸空港島等でのブルーカーボンの調査・分析

○淡水域におけるブルーカーボンの評価 **全国初の試み**

○認知度の向上にむけた取り組み

神戸空港島等でのブルーカーボンの評価

BE KOBE



シダモク(アカモグ)

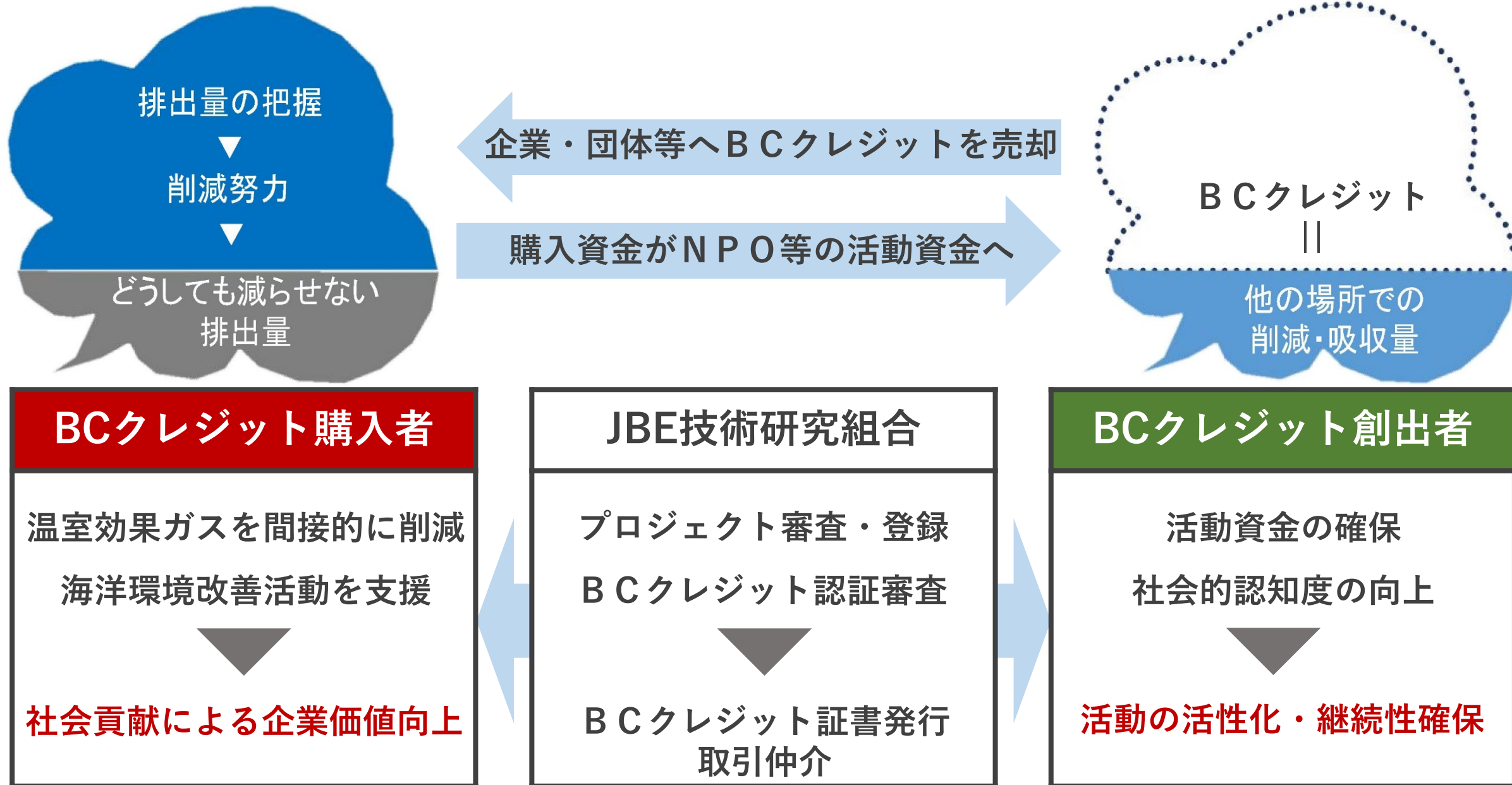


タマハハキモノ



ワカメ

ブルーカーボンオフセット(埋め合わせ)



淡水域での実証フィールド(鳥原貯水池(兵庫区))



- 堰堤完成 明治38年(1905年)5月
- 有効貯水量 1,350,000m³
- 最大深水 19.2m

淡水域でのブルーカーボン評価（烏原貯水池）



実験水槽



ササバモ移植のための網囲い



ササバモの移植

淡水域での実証フィールド(奥池(須磨区))



淡水域ブルーカーボン事業推進全体構図

推進主体の組織の確立

淡水域CO₂吸収評価方法の確立

エコボランティア組織化研究
対外的広報展開

実証実験・解析

関西学院大学
松村准教授

国連
外交統括センター

神戸市立工業高等専門学校
宇野教授

神戸大学
中山教授

国連

マリスト国際学校

EU

JICA

ディーキン大学
(豪州)

JBE

学際連携・連合体

「Re.colab神戸」



評価方法検討チーム

淡水域の

CO₂吸収源の確保



生物多様性の保全

認知度向上に向けた取り組み(情報発信の強化)

環境に優しい取り組みの情報発信を強化

参加者の増加

参加者へのブルーカーボンの紹介

ブルーカーボンの認知度向上

ブルーカーボンの担い手や参加者の増加

持続可能な取り組みへと発展



里山の保全



須磨海岸の保全



川の保全



ため池の保全



ダイバーに取材する様子



神戸の鼓動、
行動にうつすチカラ。

神戸の街で、耳を澄ます。里山、里海から届く命の鼓動。

人と自然をつなぎとめる。

持続可能な社会へ、若いチカラが行動を起こす。

記事を掲載しているWebサイト



ブルーカーボンフェア at SUMA BEACH

BE KOBE



アマモの解説



アマモの移植準備



アマモの移植

「兵庫運河の自然を再生するプロジェクト」

組織構成

兵庫漁協、兵庫・水辺ネットワーク、浜山小学校
兵庫運河を美しくする会、兵庫運河真珠貝プロジェクト

活動内容

- ・ 網袋を活用してアサリ稚貝を効率的に捕集し保護・育成
- ・ 「海のゆりかごづくり」によるアマモの植え付け
- ・ 地元小学生を対象とするアサリの育成試験と生き物観察会

▶ 地域が主体となり干潟の保全

(網袋による稚貝捕集、アマモ移植、環境授業)を行う



温暖化対策につながるCO2吸収源の確保

キーワードは“ブルーカーボン”



生物多様性の保全

里山・里海の保全



次世代の環境活動を多くの市民・企業が支える
「グローバルな環境問題に貢献するまち 神戸」を目指す